

## ～令和元年度 新たな取り組み～

今年度の相模原市障害者自立支援協議会における、活動について報告します

### 全体会議

#### 【令和元年 5月 28 日、10月 29 日、令和 2 年 2 月 18 日開催】

令和 2 年 2 月 18 日(火)、第3回全体会議を開催いたしました。

大きな議事の一つに、平成 30 年度障害福祉サービス等報酬改定により創設された「日中サービス支援型グループホーム」について、グループホームを運営する事業者により、事業の実施状況等報告を行い要望・助言等聞く機会の場として、協議会で評価を行いました。事業者の方からは、“地域に開かれた運営について” “重度の障害者に対する適切な支援の体制について”等説明されました。協議会が、グループホームを運営する事業者の皆様へ“エール”を送れるような場になるよう応援したいと思います。

その他の議事として、各部会長より、下記の通り今年度の活動報告がありました。

各部会の活動報告内容については以下の通りです。



### 権利擁護・虐待防止検討部会

#### 【令和元年 6 月 20 日、9 月 5 日、11 月 7 日、令和 2 年 1 月 9 日開催】

『支援者間のよこのつながり、施設支援における風通しの良さ』

『虐待防止における“アウトリーチ研修”』をテーマに取り組んできました。

相模原市障害者自立支援協議会

権利擁護・虐待防止検討部会

情報提供のあり方プロジェクト

チーム

報告書

令和2年2月

虐待防止の研修実施について、人材育成部会と連携したワーキングチームを結成し、より効果的な実施方法・実施内容を検討しています。

また、平成 29 年度・30 年度の情報提供のあり方プロジェクトチームでは、障害者の会議参加における合理的配慮について検討してきました。その成果を『情報提供のあり方プロジェクトチーム報告書』としてまとめました。報告書は自立支援協議会ホームページから閲覧・ダウンロード可能です。

是非、ご覧ください。

# 人材育成部会

【令和元年 6月 27 日、9月 3 日、11月 5 日、令和 2 年 1 月 7 日開催】

『官民協働の研修の実施』『福祉職の人材育成について』をテーマに取り組んできました。福祉の人材育成については、その対象を“相模原市の福祉職”と対象を広く捉え、行政職員と一緒にした研修システムの構築をめざすことを大きな目標にして取り組んでいます。今年度は令和2年1月に“サービス等利用計画で本人理解！！～ひとりじゃない！行政と民間の連携が生み出す自己肯定感～”と題し、福祉研修センター共催研修を実施しました。グループワークを通じ、行政職員と共に意見交換等活発に行うなど充実した研修になりました。また、平成29年度・30年度の意思決定支援のあり方プロジェクトチームで取り組んできた意思決定支援における支援者向けパンフレットが完成しました。自立支援協議会ホームページから閲覧・ダウンロード可能です。是非、ご活用ください。



# 地域課題調整部会

【令和元年 6月 21 日、9月 3 日、11月 5 日、令和 2 年 1 月 7 日開催】

各区(緑・中央・南)課題検討会からあげられた地域課題を協議・調整することを目的に取り組んできました。今年度は主に、南区課題検討会からあげられた以下3つのキーワードを中心に検討しました。

1. 警察との連携
2. コンビニエンスストアへの働きかけ
3. 教育機関との連携



地域課題調整部会では個別ケース→区の課題→相模原市域全体の課題へと、地域の課題を更に大きく捉え検討しています。また各区課題検討会の、課題解決のアイデアにつながるような意見交換もおこなわれています。

## 緑区課題検討会

【令和元年 6月 4日、8月 6日、10月 1日、12月 3日開催】

緑区課題検討会では、橋本地区グループスーパービジョン(以下、GSV)からあげられた『本人、家族、周囲の不安や、ささいな心配事を相談する先があると良い』と、津久井地区からあげられた『サービスの選択肢が少なく選べない(希望に見合うものがない)』という課題をとりあげています。部会を重ねていくうちに、“障害者、または他職種支援者にとって、障害についての相談先が今一つ分かり辛い”“地域によろず相談のような気軽にアクセスできる先があると良い”ということがわかってきました。地域で生活する障害者を支えるためには、更なる柔軟な相談機関先の対応が求められているのだという現実に向き合い、前向きに検討しています。

## 中央区課題検討会

【令和元年 6月 4日、8月 8日、  
10月 3日、12月 5日開催】

『福祉サービスにつながらない方の、一般的な相談の受け皿がない』をテーマに検討しています。

“福祉サービスにつながらない方とは どのような方なのか”を議論し、“一般的な相談とはどのような相談なのか？”“そして”実際にサービスにつながらない方の支援の現状は？“というように GSV からあげられた課題を具体的に、多角的な視点で検討しています。



## 南区課題検討会

【令和元年 6月 7日、8月 9日、10月 4日、12月 6日開催】

南区 GSV からあげられた課題『支援機関と途切れてしまったり、支援者とつながれない方への支援』『教育機関からの引継ぎができない、誰からの発信もない、サービス利用がない方への支援』を検討し、1. 警察 2. 教育機関 3. コンビニエンスストアとの連携をキーワードに検討しています。このキーワードは、地域課題調整部会にもあげて並行して検討されています。



～おしらせ～

令和元年度相模原市障害者自立支援協議会研修  
「障害者の地域自立生活支援とコミュニティーソー  
シャルワーク～相談支援の役割と課題～」について  
令和2年2月27日(木)に開催予定でした。

しかし、新型コロナウィルス感染の拡大により、や  
むを得ず、開催を中止させていただきました。

令和元年度、相模原市自立支援協議会が新体制  
になり、個別の相談支援を通じて明らかになった  
地域の課題に、具体的な課題解決をめざした部会  
運営に取り組んでいることから、今回、東北福祉大  
学大学院教授 日本社会事業大学名誉教授の大橋  
謙策氏を講師にお迎えし、コミュニティーウークを  
どのように展開するのか、その枠組みの捉え方、また  
社会開発の方法など幅広い視点を学ぶことを目的  
にした研修を予定していたところでした。

研修参加ご予定でした皆様につきましては、大変  
申し訳ありません。ひきつづき、このような研修を  
企画して参りますので、今後共よろしくお願いいいた  
します。

～あとがき～

相模原市自立支援協議会は、多くの方に支えられ運営しています。  
全体会議委員の皆様、各部会委員の皆様はもちろん、多くの関係機関の方々のご理解を  
得て活動しています。地域で生活する障害者のために、そこで起きている地域課題を明  
らかにすることから私たちの支援は始まります。“共にささえあい 生きる社会”をめざし  
て、これからもご協力お願いします。

全体会議は皆様に傍聴していただけます。是非、お越しください。

発行 相模原市障害者自立支援協議会事務局

〒252-0223相模原市中央区松が丘1-23-1 電話042-758-2121

